

故酒井雄三郎死亡前後
状況

本年四月以来リユクサンブルク公園ニ面シタル
ボーレラール街ホテルヂエリユクサンブルクノ表三階
ノ一室ヲ部屋ト定メ引續キ寄宿セリ
既往ノ經過ハ著レキ異状ナレ但レ船中ニテ風
邪ニ罹リ發熱シタルヲアリシ依テ當地着ノ後數
月間ハ健康ナリト認メラレモ船中ノ病後此ノ
健康ヲ損ヒタルモノカ凡一二月前ノ頃ヨリ兎角
鬱憂ノ色見エタリ併シ不應ノ事アリシ前數日
間ノ如キハ連日六時頃迄モ本局ニ出頭局員ト
共ニ執務シ其前夜ニ於テモ歸宿ノ後常ノ如ク
食事ヲ為シテ屏居シタリト云フ

十二月八日午前八時十五分頃突然三階ノ窓ヨリ
店頭ノ道路ハ墜落セリ

負傷部ハ右額右肋最モ重傷腰部脚部等ヲ
強ク挫折セシモノ、如ク家人苦痛ナラント聞クニ
左程ナラスト云フモノ、如ク頭部ヲ左右ニ動カシ後
醫師ヲ呼ビタルヲ二回シテ他ハ何モ云ハス僅カニ呼吸
ヲ為スノミナリシ但レ些ノ出血ハナカリシ

不テハ不取敢警察署ニ通報シ警部巡查医
員等即時五會應急手當、上一ト完オヒタル
トテ、シヤリテ、入院セシメタリ、今十時五分病院
ニ於テ死去ス

部屋ハ警察署ニ於テ即時ニ鎖鑰ヲ施シ一切他
人ノ出入ヲ禁シ其鍵ハ警部ヲ治安裁判官ニ
預ケタリ

平素交際出入人如何ヲホテルニ問合セタルニ曾テ
親友トシテ往來シタル人ハ一ニ日本人ニ止マレリト
云フ

十二日葬儀執行、前事務官長ハ秋月代理公使
ト共ニ警察官ノ立會ヲ請ヒ所持品等取調タルニ
之カ原因トモナルヘキ書類物件モ不見當何分ニモ
誤テ墜落シタルモノト見ル外ナレ

遺骸ハ火葬トナシ本葬ニ返ス方可ナラント、議ニ
決シ種々盡カシタルモ埋葬後滿五ヶ年ヲ經過セ
ガレハ火葬スルヲ得ナル制規ナレハ不得止郊外
バアギー、墓地ヲトシ土葬ニ決ス

葬儀ハ林事務官長河北事務官祭主トナリ十二日
正午病院ヲ出棺シ二時過所定ノ墓地ニ達シ直
ニ埋葬ス會葬者ハ事務局員公使館員博覽
會関係渡航者在留本邦人留學生并外國人
等ニテ八十人以上ナリシ



左様ナラスト云々、此等頭等ノ左右ニ頭カニ後
医師ヲ呼ビタルト二回シテ他ノ何モ云ハス僅カニ呼吸
ヲ為シノミナリシ但シ些ノ出血ハナカリシ
ホテルハ不取敢警察署ニ通報シ警部巡查医
負等即時五會應急手當、上一ト完オヒタル
ドラ、シヤリテ、入院セシメタリ、今十時五分病院
ニ於テ死去ス

預ケタリ
平素交際出入人如何ヲホテルニ問合セタルニ曾テ
親友トシテ往來シタル人ハ一二、日本人ニ止マレリト
云フ

十二日葬儀執行、前事務官長ハ秋月代理公使
ト共ニ警察官、立會ヲ請ヒ所持品等取調タルニ
之カ原因トモナルヘキ書類物件モ不見當何分ニモ
認ラザ落シタルモ、ト見ルノ外ナシ

遺骸ハ火葬トシ本邦ニ返ス方可ナラントノ議ニ
決シ種々盡カシタルモ埋葬後滿五ヶ年ヲ経過セ
ガレハ火葬スルヲ得サル制規ナレハ不得止郊外
バアギエー、墓地ヲトシ土葬ニ決ス

葬儀ハ林事務官長河北事務官祭主トナリ十二日
正午病院ヲ出棺シ二時過所定、墓地ニ達シ直
ニ埋葬ス會葬者事務局員公使館員博覽
會関係渡航者在留本邦人留學生并外國人
等ニテ八十人以上ナリシ

牛込早稻田

伯耆尉大隈重信殿



親展

臨時博覽會事務局
執行弘道

